

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●安田記念はソングラインが連覇、林調教師は通算100勝を達成

6月4日(日)に行われた安田記念(G I)ではソングライン(牝5歳/美浦・林徹厩舎)が優勝、同レース連覇とともに前走ヴィクトリアマイルに続くG I連勝を果たしました。安田記念連覇はヤマニンゼファー(1992年・1993年)、ウオッカ(2008年・2009年)に次いで3頭目、ヴィクトリアマイルと安田記念の連勝は2009年のウオッカに次いで2頭目のこと。また林調教師は、この勝利で現役150人目となるJRA通算100勝(延べ1168頭目)を達成しました。

●五十嵐雄祐騎手がJRA通算200勝を達成

6月3日(土)の3回東京1日・第1レースではメリディアンローグが1着となり、同馬に騎乗した五十嵐雄祐騎手(美浦・田村康仁厩舎)は、現役62人目となるJRA通算200勝(2700戦目)を達成しました。

●アーモンドアイが顕彰馬に選定される

競走成績が特に優秀だった馬など、中央競馬の発展に貢献した馬を選定する“顕彰馬”は、報道関係者による選定投票が毎年実施されています。本年度の投票(2002年4月1日から2022年3月31日の間に競走馬登録を抹消された馬が対象/投票者数207名/1人あたり最大4頭まで投票可)において、選定基準である「投票者数の4分の3以上(今回は156票以上)の票を得た馬」を満たしたアーモンドアイ(200票)が、史上35頭目となる顕彰馬に選定されました。

●マーニの競走馬登録抹消

2021年京都ハイジャンプ(J・G II)の勝ち馬マーニ(牡7歳/栗東・鮫島一歩厩舎/JRA通算30戦4勝)は、5月23日(火)付で競走馬登録を抹消されました。今後は地方競馬に移籍する予定です。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●東京ダービー、東海ダービーは無敗馬【各地の主要3歳重賞】

東京ダービー(6月7日、大井、2000^円)は、2番手を進んだ単勝1.5倍で断然人気の羽田益馬ミックファイア(牡、父シニスターミニスター)が4コーナー手前で先頭に立って6馬身差で圧勝し、無傷の5連勝を達成。東海ダービー(5月31日、名古屋、2100^円)は、先手を取ったセブンカラーズ(牝、父コパノリッキー)が後続を3馬身引き離し、単勝1.2倍の圧倒的支持に応じてデビュー以来の連勝を8に伸ばしました。イーハトブマイル(5月28日、水沢、1600^円)は、5番手から差を詰めた2番人気のケーブライト(牝、父ジャスタウェイ)が残り50^円で差し切り、2歳時の若駒賞に次ぐ重賞勝ち。九州ダービー栄城賞(5月28日、佐賀、2000^円)は、中団から2周目3、4コーナー中間で抜け出した2番人気のJRAからの移籍馬テクノゴールド(牡、父モーリス)がそのまま押し切り、逃げた単勝1.4倍で1番人気の佐賀皇月賞馬ネオシエルは3着に敗れています。

●フェブランシェらが出走、6月14日の関東オークス(川崎)

関東オークス(Jpn II、3歳牝馬、6月14日、川崎、2100^円)は、ダートでは2戦2勝のフェブランシェと兵庫チャンピオンシップ3着のメイショウオーロラが双璧、以下クレメダンジュ、パライパトルマリン、サーフズアップ(船橋)、メイドイットママ(船橋)の順に有力視されます。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G 1英ダービー〜ディーブインパクト産駒が制す

現地6月3日にイギリスのエプソム競馬場で行われたG 1英ダービー(3歳牡牝、芝2410^m)を、ディーブインパクトの最終世代の1頭であるオーギュストロダン(牡3歳、愛・A. オブライエン厩舎)が制しました。R. ムーア騎手を背にしたオーギュストロダンは道中中団のやや後ろを追走。そこから長くいい脚を使って、先に抜け出していたキングオブスティールをかわずと、最後は半馬身差をつけました。クールモアが所有するオーギュストロダンはロッキンジSなどG 1・3勝のロードデンドロンを母に持つアイルランド産馬。昨年7月に2戦目(芝1400^m)で初勝利をあげると、続くG 2ゴールデンフリースS(芝1600^m)とG 1フューチュリティトロフィーS(芝1600^m)も連勝してシーズンを終了。今季初戦となった5月のG 1英2000ギニーは急きょ輸送日時の変更を余儀なくされたことやレース序盤にごちゃついたことなどもあって12着でしたが、見事に巻き返しました。ムーア騎手はこのレース3勝目、オブライエン調教師は自身の最多勝記録を更新する9勝目です。

●G 1仏ダービー〜エースインパクトが4連勝で戴冠

フランスのシャンティイ競馬場で6月4日に行われたG 1仏ダービー(3歳牡牝、芝2100^m)は、C. デムーロ騎手が手綱を取ったエースインパクト(牡3歳、父クラックスマン)が後方2番手から鮮やかに差し切って優勝。今年1月のデビューから4連勝でダービー馬へと駆け上がりました。デムーロ騎手はこのレース3勝目、管理するJ.C. ルジェ調教師は連覇で6勝目です。